

後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算の概要

平成21年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算の総額は、6億4,500万円で、前年度の5億9,200万円に比べて5,300万円の増となっています。

予算編成にあたっては、後期高齢者医療制度の円滑な運営を行うため、国の制度改正等の動向を注視しながら必要額を計上しました。

歳入については、保険料は3億2,610万円で前年度に比べ1,421万円の増（対前年度伸率4.6%増）、一般会計繰入金は3億1,889万円で3,878万円の増（全13.8%増）となっており、その内訳は、医療給付費定率負担が2億3,998万円で3,480万円の増（全17.0%増）、保険料の軽減分が4,532万円で159万円の増（同3.6%増）、広域連合の事務費負担金（共通経費）が1,570万円で99万円の減（同5.9%減）、町事務費が1,789万円で338万円の増（同23.3%増）となっています。

歳出については、後期高齢者医療広域連合納付金は6億2,711万円で前年度に比べ4,962万円の増（同8.6%増）となっており、その内訳は、保険料負担金が3億2,610万円で1,421万円の増（同4.6%増）、保険基盤安定制度拠出金の県負担分が3,399万円で119万円の増（同3.6%増）、町負担分が1,133万円で40万円の増（同3.7%増）、広域連合の事務費負担金（共通経費）が1,570万円で99万円の減（同5.9%減）、医療給付費定率負担が2億3,998万円で3,480万円の増（同17.0%増）が主なもので、歳出全体の97.2%を占めています。

後期高齢者医療特別会計

○ 最近年度予算額

年 度	歳入歳出予算額	平成20年度を100とした指数	対前年度伸率
平成20年度	592,000	100.0	—
平成21年度	645,000	109.0	9.0%

○ 前年度対比表

(歳入)

(単位:千円 %)

款 別	平成 21 年 度		平成 20 年 度		比較増減	対前年度伸率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1. 保 険 料	326,096	50.6	311,886	52.7	14,210	4.6
2. 繰 入 金	318,888	49.4	280,110	47.3	38,778	13.8
3. 繰 越 金	1	0.0	—	—	1	皆増
4. 諸 収 入	15	0.0	4	0.0	11	275.0
歳 入 合 計	645,000	100.0	592,000	100.0	53,000	9.0

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。

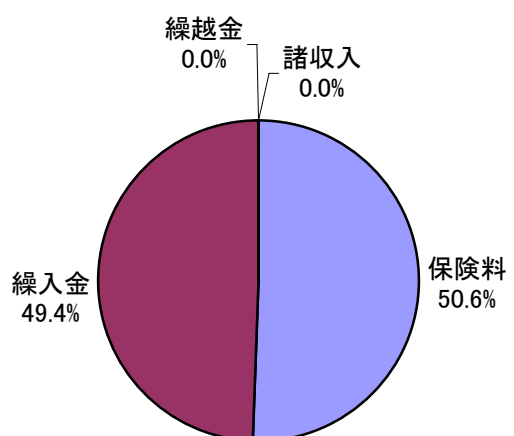
(歳出)

(単位:千円 %)

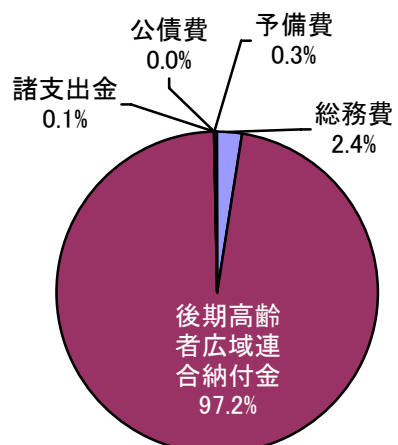
款 別	平成 21 年 度		平成 20 年 度		比較増減	対前年度伸率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1. 総 務 費	15,342	2.4	13,008	2.2	2,334	17.9
2. 後 期 高 齢 者 広域連合納付金	627,106	97.2	577,489	97.5	49,617	8.6
3. 諸 支 出 金	551	0.1	2	0.0	549	27,450.0
4. 公 債 費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5. 予 備 費	2,000	0.3	1,500	0.3	500	33.3
歳 出 合 計	645,000	100.0	592,000	100.0	53,000	9.0

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。

歳入の構成比



歳出の構成比



※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。